

～映像を活用した多様な屋内空間演出を共創～

パナソニック映像株式会社と 3D Phantom(R)の営業支援契約を締結

株式会社 Life is Style(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大貫 誠)とパナソニック映像株式会社(本社：大阪市都島区、代表取締役社長：宮城 邦彦)は、2019年5月21日に3D Phantom(R)の営業支援契約を締結いたしました。

本契約を通じて、パナソニック映像株式会社の先進の映像技術により作り出された映像を、当社の販売する3D ホログラフィックディスプレイ「3D Phantom(R)」で投影することにより、従来よりも多彩な空間演出が可能になります。また、パナソニック株式会社製のスポットライト型プロジェクター「Space Player」の映像と3D Phantom(R)を組み合わせることで、従来には無かった立体感のある屋内空間演出ソリューションのご提供が可能になります。



左から 大貫 誠社長、宮城 邦彦社長



3D 映像投影機材「3D Phantom(R)」映像

【パナソニック映像株式会社 社長 宮城氏コメント】

以前より、様々なイベント会場に展示されている3D Phantom(R)の訴求力に注目していた。今後は、当社がこれまで培ってきた空間映像制作ノウハウと3D Phantom(R)を融合させ、お客様の空間価値向上に、貢献していきたい。

【株式会社 Life is Style 社長 大貫コメント】

従来までの3D Phantom(R)は、無地もしくはデザインされた固定の壁面(背景)と組み合わせることで空間を演出してきましたが、単一の壁面だと演出表現の幅が狭く、また壁面デザインを都度変えるには時間とコストを要するといった問題が発生しておりました。今回Space Playerと協業する事で、壁面側のデザインを柔軟に、かつ低コストで切り替えることが可能になる為、多様なユーザーニーズに適う演出が提供できるようになります。今後、ショーウィンドウ含め広告スペースや、店舗内空間での演出、イベントでの活用を期待し

ています。

3D Phantom(R)とは

LED 光源がライン状についたブレードを高速回転させ、光の残像によって 3D 映像を投影することができる 3D ホログラフィックディスプレイです。専用のメガネを必要としない為、3D Phantom(R)で創り出される 3D 映像は、まるで浮いているような不思議な魅力で、人々の視線をくぎづけにします。わずか 600g の軽量設計で、イベントなどでの使用も簡単。場所を選ばず設置することができるので、コストを抑えられます。投影する 3D 映像は、社名、商品、キャッチコピーなど思いのままに作成可能。遠隔操作による映像の配信・差し替えも簡単で、継続的に使用できる為、店舗・イベント・展示会・舞台など様々なシーンで、広告・演出ツールとして使用されています。

<https://phantom-3d.net/>

【会社概要】

会社名：パナソニック映像株式会社

所在地：「東京オフィス」〒140-0002 東京都品川区東品川 1-3-12 (03-3450-7881)

代表者：代表取締役社長 宮城 邦彦

設立：1993年6月

事業内容：各種映像の企画制作・編集、MA を含む映像ソフトのトータルプロデュース

URL：<https://panasonic.co.jp/cns/pvi/>

会社名：株式会社 Life is Style

所在地：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-61-7 REB 原宿

代表者：代表取締役社長 大貫 誠

設立：2017年1月6日

事業内容：3D Phantom(R)を用いたサイネージ、空間演出、広告等

【お問い合わせ】

《本記事について》
株式会社 Life is Style
担当：西口太尋
TEL：03-6427-3073
FAX：03-6427-3074
Email：nishiguchi@lifeis.style

《コンテンツ制作》
パナソニック映像株式会社
担当：秋山昌徳
TEL：03-3450-7883
FAX：03-3450-7885
Email：pvi_inquiry@gg.jp.panasonic.com